

## 1. 案件の概要

### (1) 案件名

(和文) 2015 年度 国別研修 ラオス

「理数科分野の教科書及び教員指導書の改善」

(英文) Improvement of Quality of Textbooks and Teacher's Manuals on Sciences and Mathematics for Primary Education

(2) 研修期間 平成 27 年 9 月 28 日～平成 27 年 10 月 16 日

(3) 研修員数 12 人

(4) 国立大学法人 鳴門教育大学 研修コースリーダー 秋田 美代

## 2. 案件目標と分野の目標の達成度

### (1) 案件目標

#### 【案件目標】

教科書・教師用指導書の改正・改訂に携わるコア人材の育成

#### 【指標】

研修成果を生かし自国の教科書を改訂できる。

### (2) 分野の目標

#### ① 数学分野

##### 【目標】

次期改定に向けてスタートする JICA プロジェクトでリーダーとして動ける人材の育成を行う。数学と教育についての理解を基盤にして、数学学習を考えることができる力を付ける。

##### 【指標】

算数・数学教育の理論・方法論に関する知識を獲得し、獲得した知識を基に現行の教科書における課題を解決するための教科書改訂の方向づけ（カリキュラム、教科書の内容構成等の整理）ができる。

#### ② 理科分野

##### 【目標】

本年度の長期研修員に研修成果を基に短期の研修員の日本研修のリーダーとして研修を実施させることを通して、理科教育のリーダー養成を行う。

##### 【指標】

ラオスと日本の教科書のカリキュラムを比較しながら単元間の関連を明らかにし、科学的概念獲得の順序を理解する。